

ごみゼロ推進委員の設置

当社は、環境問題へ継続して取り組むため、
2003年7月に本社・会津支店同時に
女性社員による
『ごみゼロ委員会』を発足いたしました。

「暗い・汚い・臭い・面倒」という「ごみ」に対する意識を根本からかえていかなければ、「ごみゼロ」は浸透していかないという考えから、女性社員を中心にした「ごみゼロ」活動の体制が整いました。

社員への告知と徹底 ごみゼロスローガン

混ぜればごみ・分ければ資源
捨てるより 進んで再生 再利用

ゴミ ナイヨイ
福島リコピー 553-7141

明るく、元気に、厳しく、しっかり、しつこく、信じて



エコステーションの設置

掲示板作成

分別の分からない物を入れる
「これ・どこ? BOX」設置

福島リコピー販売 530 委員会

リサイクル率の向上を図るため紙を再資源化する

可燃ごみが非常に多い、特に紙類！

燃えるごみに含まれる「紙」を「ゼロ」にする
コピー用紙を再利用する

新分別「雑紙」BOXの設置

「雑紙」とは、今まで燃えるごみとしてきた不定形な紙のことを指します。

付箋・メモ用紙・厚紙・箱などの紙でできている物を「雑紙」としています。

当社から出た紙類はダンボールにリサイクルされているのでタバコ空箱、石鹼空箱のような匂いがあるものは省いています。

「コピー用紙分別」BOXの設置

社内再利用と再資源化に分ける為の「リサポスト」を設置する。



取り組み 分別活動の推進

分別しやすい環境作り

分別コーナーを”エコステーション”として設置。実物を貼りだしたり、分別を色分けするなど、視覚的にわかりやすい環境を目指しました。



イラスト・写真で表示

